



# 士別ロータリークラブ会報

創立 1960・3・24

RI 第 2500 地区

Vol. 006

No. 2313

## 地域を育み、大陸をつなぐ

2010～2011 年度 RI 会長 レイ・クリンギンスミス



地域を育み、大陸をつなぐ

士別RCテーマ：

「ロータリーを見つめ、明日の地域へつなごう」



商工会館  
画/百瀬達夫

- 例会場/士別グランドホテル
- 例会日/毎週月曜日 12:10～13:10
- 事務所/士別グランドホテル TEL 0165-23-1234
- 会長/神田 英一 ●副会長/若森 孝
- 幹事/宮崎 隆雄

## 第 2394 回例会 2010年8月23日(月)

### 本日のプログラム ・ 普通例会

### 前回(8月9日)の記録

・普通例会・会員卓話(奈良康弘会員)

司 会 阿達 勇副会場監督  
 斉 唱 我等の生業  
 本日の出席 出席率 72.7% 会員 55 名中 出席者 40 名 修正 78.1%  
 本日の欠席 加藤 博、國森和麿、黒田康敬、谷 温恵、鍋島 秀、深尾幸夫、福島栄三、  
 松永光司、本山忠之、吉川紀雄、川橋勝美、西條輝光、中川涼一、今井 裕、  
 宮田喜久三郎

メークアップ  
 ゲ ス ト  
 ニコニコBOX 織戸俊二(お孫さん誕生祝い)  
 坂口芳一(第3回パークゴルフ優勝)  
 高山 稔(串屋咲夢来開店御礼)  
 神田英一(ガバナー公式訪問終了御礼)

累計 88,000 円

### 例 会 予 定

#### ● 8月例会日(会員増強及び拡大月間)

8月 3日(火) ガバナー公式訪問例会  
 8月 9日(月) 例会・理事会  
**8月 16日(月) 特別休会**  
 8月 23日(月) 例会  
 8月 30日(月) 夜間例会

#### ● 9月例会日(新世代のための月間)

9月 6日(月) 例会・理事会  
 9月 13日(月) 例会  
**9月 20日(月) 休会(法定休日: 体育の日)**  
 9月 27日(月) 夜間例会

## ■会務報告 神田英一会長

8月3日のガバナー公式訪問おかげさまで無事終了いたしました。佐藤ガバナー補佐には先週第2分区の公式訪問に随行され、ご苦勞様でした。又近井会員も2箇所随行されたと聞いておりますご苦勞様です。帯広の地区大会に多くの会員の参加宜しく願いいたします。

- 新聞等でご存知でしょうが、生命保険金の年金受取について二重課税の訴訟があり、一審は納税者が勝訴、二審は国が勝訴、最高裁で納税者勝訴が確定しました。相続税、贈与税で課税されたものは所得税では課税しないことになっております。年金で受け取る生命保険について、相続税と所得税の二重課税であると判断されました。今回は初回の年金受取について課税無しと判断されましたが、2回目以降は判断しませんでした。これに関して、これから色々出てくると思います。
- 各地の自治体で100歳以上の高齢者の所在不明が相次いでおりますが、何処で確認をするのかという問題もありますが、家族が知らないのには驚きでした。連絡の無いのは元気な証拠は昔の話しで、連絡し合うのが必要ですね
- 8月6日原爆の日に初めて国連事務総長、アメリカの駐日大使、外核保有国の代表が、広島での平和祈念式典に参列されました。核なき世界への前進につながるよう願っております。被爆者も高齢化しておりますが、被爆2世が親の被爆体験を語り継ごうという取り組みが広がっているようです。核廃絶のため、いつまでも記憶に残しておくためにも是非必要なことと思います。
- 8月14日の天塩川まつり花火大会に、士別RC創立50周年記念として花火を打ち上げることいたしました。

## ■幹事報告 宮崎隆雄幹事

1. 10月2日・3日に開催されます地区大会登録のご案内です。申込期限が13日迄と

なっておりますので、例会としては本日迄となります。どうか沢山のご登録をお願いいたします。

2. ローターリー米山記念奨学会より、大野会員と織戸会員宛に米山功勞者として感謝状が届いております。後ほど会長より贈呈させていただきます。
3. 士別市立病院より、第12回病院フェスタのご案内が来ております。「楽しく生きるために!」と言うサブタイトルの下、演題「全身を守る皮膚～スキンケアの大切さ～」の講演会と、相談・測定・展示等予定されているようです。日時は9月4日(土)午後1:00～3:00で、場所は市立病院2階フロアとなっております。パンフレットを資料台に置いてございますのでご観覧下さい。
4. 社会福祉法人士別福祉会「つくも園」より、9月5日(日)AM10:00開催の第19回ふれあい青空祭のご案内が来ております。資料台に置いてございますのでご観覧下さい。また、会券はクラブで半額補助とさせていただきますので1枚500円にて、担当の社会奉仕委員会よりご購入下さい。
5. 美深RCの年間予定表が届いております。資料台に置いてございますのでご観覧下さい。
6. 本日、例会終了後、当ホテル2Fにて理事会を開催致しますので、理事の方のご出席をお願い致します。

## ■その他の報告 ●佐藤元信ガバナー補佐

8月3日より第2分区のガバナー公式訪問が始まりました。士別でのガバナー公式訪問のご協力大変ありがとうございます。また、近井会員には補佐付として5・6日と動向をして頂きありがとうございます。

## ■会員卓話 ●奈良康弘会員

1ヶ月程前に、卓話の依頼を受け、何を話そうかと考えましたが、幼少よりやっております剣道について雑学程度ではございます

が、話させて頂きたいと思います。

剣道は羽幌町で小学校1年生の時に当時は非常に剣道が盛んな町で、父の知り合いが剣道の先生であった事がきっかけで剣道を始めました。以来、6歳より現在までの38年間、剣道一筋と言うことでではありません。

途中、高校1年生から士別に戻ってくる38歳までの23年間の空白があり、再度、剣道を始めたバイバル剣士であります。(最近はこの様に言うそうです。)

皆さんがイメージしている剣道は防具が重たそう・面をかぶって苦しそう・打たれたら痛そう・最後には必ず汗臭そうと言うイメージがあるかもしれませんが、まさにその通りで反論ありません。しかしながら、その剣道を愛してやまない人々も沢山いることも事実であり『一生をかけて剣道修行を行う』と言う考えの方もいる程です。

残念なことに剣道人口の減少は顕かであり、士別剣連も同様であります。今後学校教育の場に武道を取り入れていく言う事でもあり、少しでも剣道人口の増加そして武道とはと言うことにふれていってくれば良いと思っております。

日本剣道の世界における剣道レベル、そして北海道の剣道レベルを話させて頂きます。世界での日本の剣道レベルは非常に高く、剣道はオリンピック種目にはありませんが、3年に一度、開催される世界選手権大会の成績は1970年第1回世界選手権大会開催以来、昨年ブラジルで開催されました大会で、14回を迎えております。

14回の中に団体戦、個人戦共に日本が連覇を成し遂げて来ました。唯一、前々回の2006年の大会において団体戦でアメリカに敗退し3位と言う結果になり、この時の剣道に携わる人々の落胆は大きく、また日本剣道も『ここまでか』と言う悲壮感すらあったのも事実であります。

アメリカ・韓国・ブラジル・カナダなどが実力を上げてきている国々が沢山あることも事実です。今後、柔道の様に成っていくのか

はわかりませんが、スポーツ扱いにはしないという『勝だけではなく、勝って正しくなければならぬ』それが、現在の日本剣連の大方針であります。

私たち剣道をやっている者としては剣道は古来、日本発祥の武道という位置づけに対して、韓国は自国が剣道発祥と言い出し議論にも成ったそうですが、剣豪、宮本武蔵の剣を持つての立ち姿を見る限り、日本古来、日本発祥の武道であることを疑う余地もないとおもっております。

一方、北海道の剣道レベルも非常に高く昨年のブラジルでの世界選手権大会での日本優勝時の総監督も北海道の8段の先生でありました。

道内剣士には、全日本チャンピオンを現在までに2名輩出し、準優勝などを含めると多数の日本トップ級の選手も多く、非常に層が厚い状況です。

剣道にはプロはありませんが、彼らはまさにプロであり、職業剣道人であります。私自身も何度か稽古をつけて頂いた事がありますが、全日本級の選手になりますと、なかなか小手・面・胴の打突部位に触らせてくれないのが現状でレベルの違いを感じずにいられません。

何人か全日本級の知人がおりますので聞いてみますと剣道一筋でそれだけ竹刀を振ってきたのだから、などと言っておりましたが、まさに稽古のたわものだと感じさせられました。

しかしながら、面白いもので彼らが実際に60や70歳の8段位の大先生と呼ばれる人たちと対戦し稽古をしている際には全日本級



の人達でも一本を取るのには難しく剣道の奥深さ、難しさを感じます。

現在は44歳にして4段位であり、段の話をさせて頂きますと、普通に小学校から中・高・社会人と剣道を続けていれば20歳前後で所得出来る段位であり、冒頭に話した様に空白の23年を取り戻すべく4段によくたどり着いたところでもあります。

段位の取得には決まりがあり、以前は10段までありましたが、現在は8段位が最高位となっております。初段を取ってから一年後に2段、2段を取ってから2年後に3段、と言うように取得段の数字分の年数、修行をしたのちに上位の段を受審出来ます。

6段から7段、7段から8段となりますと、6、7年の修行が必要となります。また、段位に対する解釈も独特なものがあり、例えば4段を取得したとしますと、4段の修行が許されたと言う事であり、5段に成って初めて4段位を終えたと言う多少難しい解釈であります。

現在、士別剣連には7段が1名、6段が6名、5・4段の多数の方が在籍しております。6段、7段ともなりますと、合格率1割程度と狭き門であります。

私自身、今後5段位を目指して行くわけですが、本日の話も4段位のレベルの話であり、5段、6段と上位の段に行くに従い、話の内容も多少は深みを増していくと思います。5段に向かっての稽古を続けて行こうと思っております。

剣道は練習ではなく『稽古』と言います。スポーツではなく『武道』であります。『打っ

て反省』『打たれて感謝』そういう心が必要と言います。私にとっては言葉の意味はわかりませんが、打って当たれば嬉しく、打たれたら打ち返そう、と言う気持ちが強いのも事実であります。

最後になりますが、『剣道大好き、稽古嫌い』の精神を鍛え直し、上位の段へ向けて今後、『打って反省、打たれて感謝・剣道大好き、稽古大好き』に成るよう修行を続けて行きたいと思っております。

### ■ロータリー米山記念奨学会 米山功労者表彰

●大野裕一郎会員・織戸俊二会員



### ●パークゴルフ成績●

第3回例会／8月7日：午後1時  
(あさひパークゴルフ場)

順位	氏名	岩尾内	天塩岳	岩尾内	天塩岳	計	HC	NET
優勝	坂口 芳一	29	29	29	30	117	4	121
準優勝	山口 哲雄	31	33	31	33	128		128
1位	織戸 俊二	31	31	32	33	127	4	131
2位	武田 修	32	36	30	33	131		131
BB	山本 俊一	34	34	30	34	132		132
BM	佐藤 元信	29	38	34	35	136		136

